

排煙設備概要表

(棟別棟)

防火 対象物 規模	構 造	階 数	建築面積		用途
	耐火 準耐火 その他	地上 階	m ²		収容人員 名 (世帯)
		地下 階	m ²		
項目					
排煙機	設置位置	階 室			
	機械室の 構造	壁	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()		
		天井	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()		
		開口部	□ 特定防火設備 □ 防火設備 □ 不燃		
	排出量	m ³ /min			
給気機	設置位置	階 室			
	機械室の 構造	壁	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()		
		天井	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()		
		開口部	□ 特定防火設備 □ 防火設備 □ 不燃		
	給気量	m ³ /min			
起動装置		自動	□ 自動火災報知設備感知器連動 □ その他 ()		
		手動	□ 手 動 □ 遠隔操作		
排煙口等	大きさ	m × m			
	設置位置	□ 天 井 面 □ 壁 面 □ その他 ()			
	防煙区画 の構造等	防煙区画面積 (最大) m ²			
		防煙区画の構造	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()		
風道口	風道構造	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()			
	区画ダンパー	□ 無 □ 有 ()			
排煙出口		□ 屋 上 □ その他 ()			
給気口	給気方法	□ 自然流入 □ 給気機 □ その他 ()			
	風道構造	□ 耐 火 □ 不 燃 □ その他 ()			
電源	常用電源	A C V			
	非常電源	□非常電源専用受電設備 □自家発電設備 □蓄電池設備 □燃料電池設備			
設計, 施工業者氏名					
備考					

この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。